



## タオルクーラー&ウォーマー

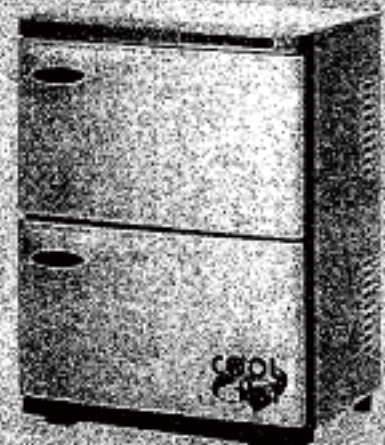
# 取扱説明書

タオルクーラー&ウォーマー

型式 MC75SA



型式 MC150A



- このたびは、タオルクーラー&ウォーマーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

お客様用

## も く じ

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ■安全上のご注意 .....        | 1  |
| ■各部のなまえとその働き .....    | 5  |
| ■付属品・注意ラベルの貼付位置 ..... | 6  |
| ■設置と運転前の確認 .....      | 7  |
| ■ご使用方法 .....          | 8  |
| ●運転の手順 .....          | 9  |
| ■お手入れ .....           | 10 |
| ●毎日のお手入れ .....        | 10 |
| ●汚れが目立つときのお手入れ .....  | 11 |
| ■点検 .....             | 12 |
| ●1年に1～2回の点検 .....     | 12 |
| ●保管方法 .....           | 12 |
| ■譲渡・廃棄 .....          | 13 |
| ■仕様 .....             | 14 |
| 保証書・アフターサービスについて…巻末   |    |

**CHUBU**  
株式会社 中部コーポレーション

# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

|  |           |                                               |
|--|-----------|-----------------------------------------------|
|  | <b>警告</b> | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。    |
|  | <b>注意</b> | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。 |

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。

## 図記号の例

|  |        |                                                                                         |
|--|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 感電注意   | △は、注意（危険、警告を含む）を示します。<br>具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「感電注意」を示します。              |
|  | 分解禁止   | ○は、禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「分解禁止」を示します。             |
|  | プラグを抜く | ●は、強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。 |

**警告**

**お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること**

もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用すると、感電、火災、ケガの原因となります。

**湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと**

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

**アース工事を必ず行なうこと**

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

**熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと**

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。

**電源は専用コンセントを使用すること**

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

**この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと**

感電、ケガの原因になります。

**警告**

**製品に直接水をかけないこと**

ショート、感電、錆び、故障の原因になります。

**異常時は、電源スイッチをOFF（切）にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること**

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

**電源コードを傷つけたり、汚さないこと**

加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

**屋外で使用しないこと**

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。

**電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと**

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

**修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと**

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

**濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと**

感電の原因になります。

**改造は絶対におこなわないこと**

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。

**漏電遮断器を使用している場合、OFF（切）に作動した時には、最寄りの販売会社へ連絡すること**

無理にON（入）にすると、感電や火災の原因になります。

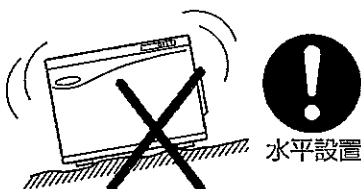
**点検やお手入れの時は、必ず電源スイッチをOFF（切）にし、電源プラグを抜き、製品が冷えてから行うこと**

火傷の原因になります。

## ⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

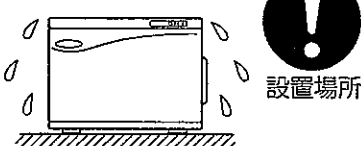
据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

水滴が落ちてもしよいところに据え付けること

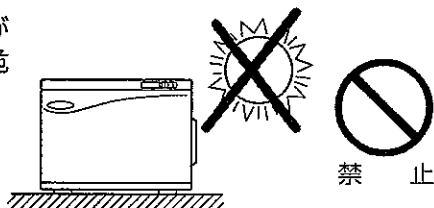
周囲の機器を濡らすことがあります。



設置場所

直射日光の当たるところで使用しないこと

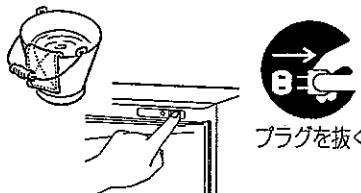
プラスチックが割れたりして危険です。



禁止

掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグも抜くこと

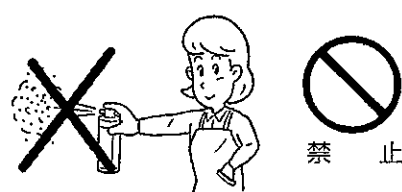
思わぬところに水が入って感電の原因になります。



プラグを抜く

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

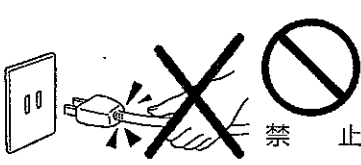
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



禁止

1日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

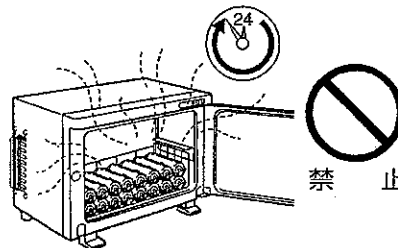
電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグを抜く

同じタオルを1日以上庫内に放置しないこと

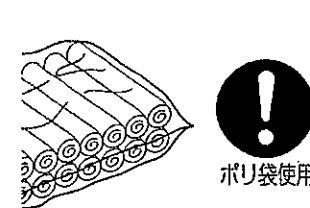
タオルの乾燥や変色、におう原因になります。



禁止

タオルは必ず耐熱性のポリ袋に入れること

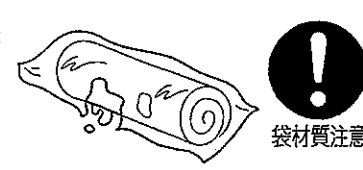
袋に入っていないタオルは、乾燥して焦げたり、変色したりしますので使用しないでください。また、保温時にタオルの水分が多量に蒸発し、製品より水がもれることがあります。



ポリ袋使用

ふつうのビニール袋など熱に弱い袋は使用しないこと

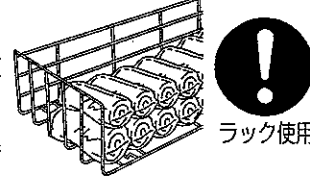
熱に弱い袋は庫内の熱で溶けることがあり、溶けたビニールがタオルに付着することがあります。



袋材質注意

タオルは必ずワイヤーラックに並べて庫内に入れること

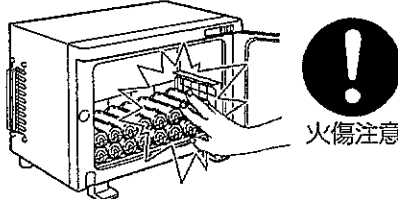
ワイヤーラックを使用しないで、タオルを直接庫内へ入れて保温するとタオルが変色するなどの原因になります。また、庫内に手が接触して火傷の原因になります。



ラック使用

保温時の庫内壁面、ワイヤーラックは熱くなっているのでタオルの出し入れに注意すること

火傷の原因になります。

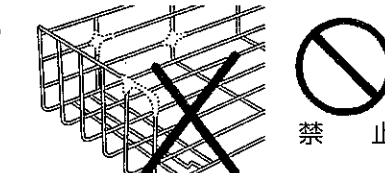


火傷注意

## ⚠ 注意

塩素系の殺菌・消毒剤または、漂白剤を使用したタオルを入れないこと

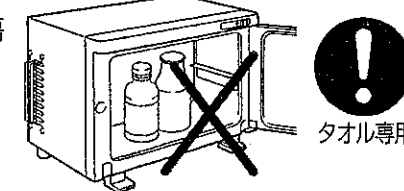
ラックに錆が発生します。



禁止

タオル(おしぼりなど)以外の保温・乾燥・保冷に使用しないこと

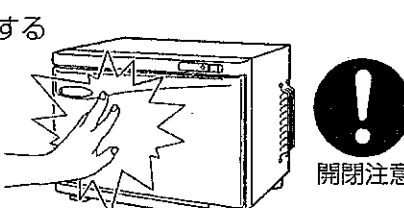
火災・製品の損傷の原因になります。



タオル専用

扉を強く乱暴に開閉しないこと

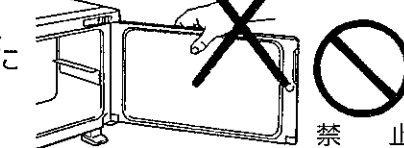
製品が転倒、破損する原因になります。



開閉注意

扉を開けたまま押したり、引いたりしないこと

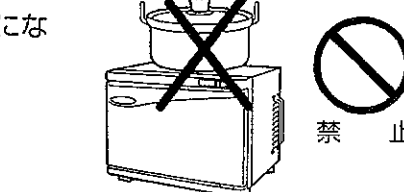
製品の転倒、破損、および火傷の原因になります。



禁止

製品の上に重いものや熱い鍋、釜、フライパンなどを置かないこと

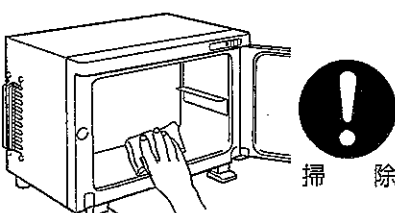
製品の破損の原因になります。



禁止

庫内は使用前に必ず掃除をすること

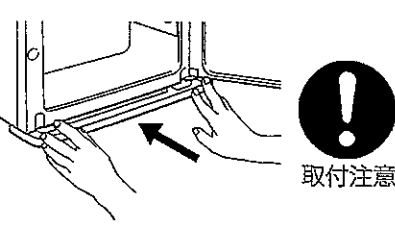
掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。



掃除

ドレーン受は奥まできっちり入れること

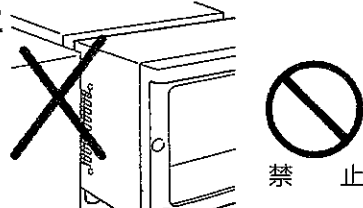
水漏れの原因になります。



取付注意

製品背面の吸気穴、左右側面の排気穴部はふさがらないこと

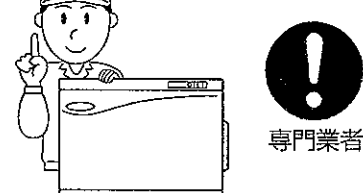
ふさいでしまうと、保冷能力が低下するばかりでなく、製品の故障につながります。



禁止

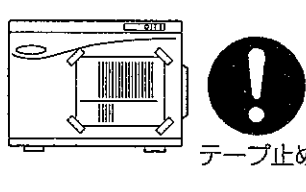
廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。



専門業者

このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つ所にテープ止めすること



テープ止め

## ■使用目的

- タオル（おしぼり）を保温、または保冷するための製品です。

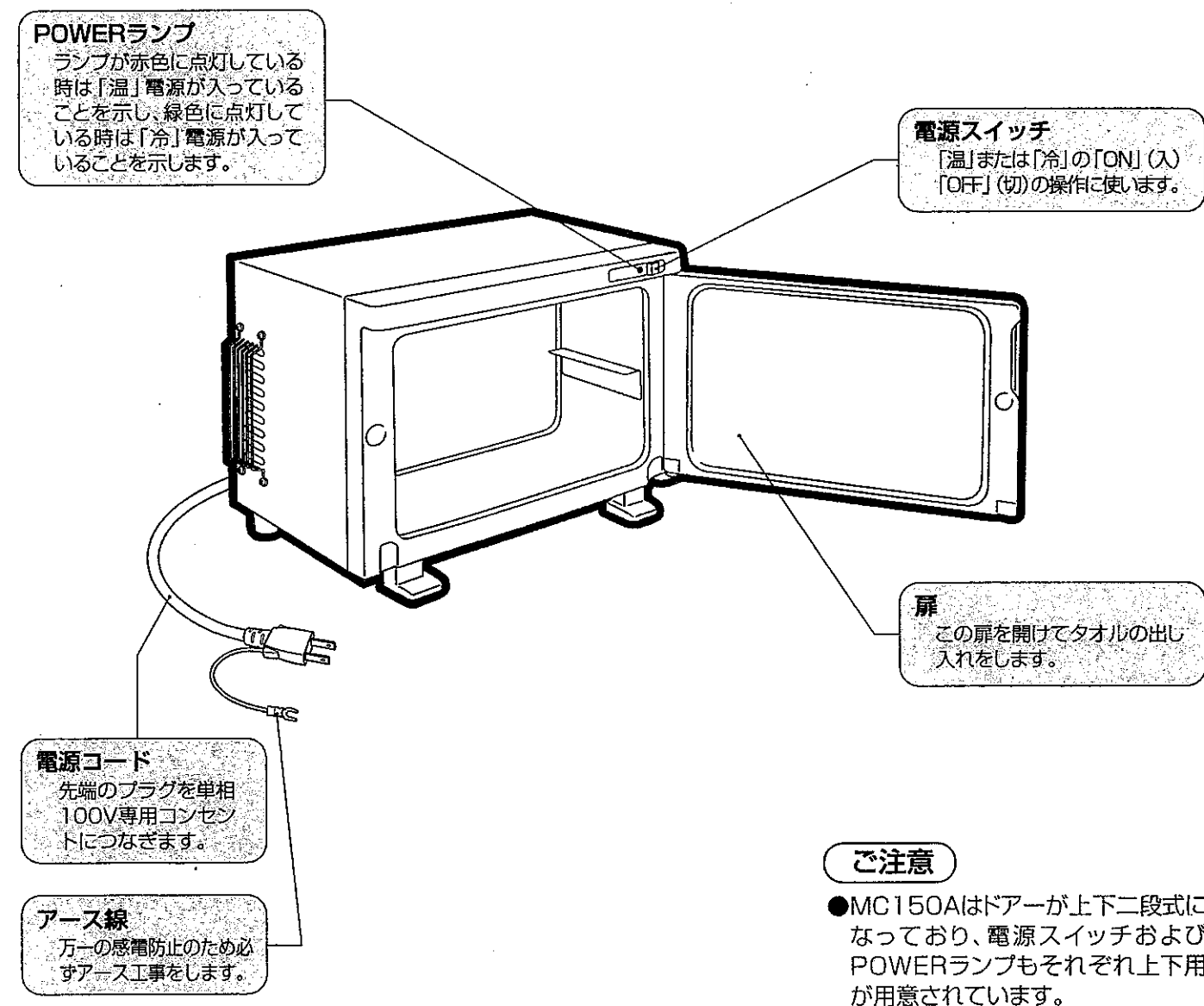
## ■「温」動作について

- この製品はタオル蒸し器ではありませんので、タオルを常温で最大本数を庫内に入れた場合、50℃になるまで約2時間、60℃になるまで約5時間かかります。
- タオルの中の温度は、庫内温度に比べ数度低くなります。

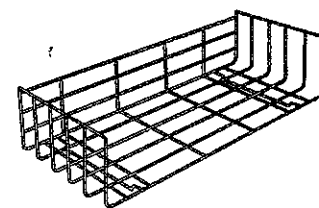
## ■「冷」動作について

- タオルを常温で最大本数を庫内に入れた場合、5℃下げるのに約5時間、8℃下げるのに約10時間かかります。但し、0℃以下にはなりません。また、周囲温度が5℃以下の場合、冷動作は動きません。

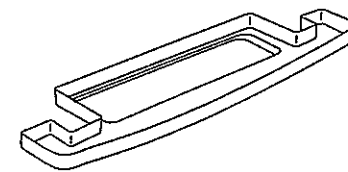
## ■本体



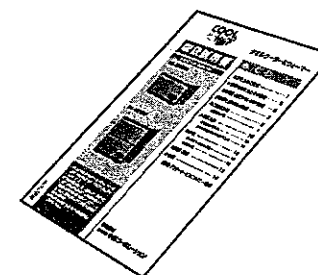
## ■付属品



ワイヤーラック (1個)  
この上にタオルを並べて積み庫内に入れます。



ドレーン受 (1個)  
水滴を受けます。



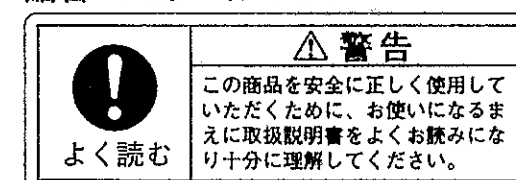
取扱説明書 (本書)

## ■注意ラベルの貼付位置

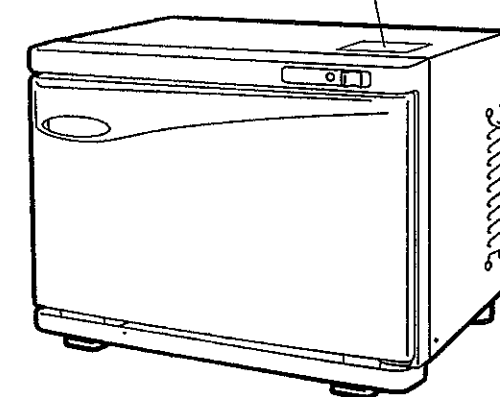
### お願い

- ラベルを剥がさないでください。
- ラベルが剥がれたり、文字が消えたりした場合は、販売会社より購入し、貼り替えてください。ご注文のときは、ラベルの品名をご指示ください。

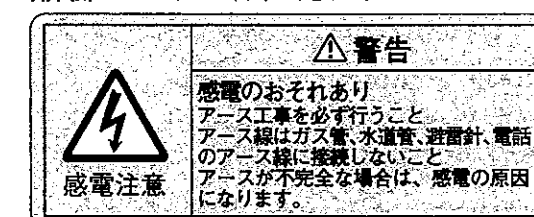
品名：PLラベル 701



(本体上面の電源スイッチ近くに貼ってあります)



品名：PLラベル/カンデン 702



(本体背面、電源コード付近に貼り付けてあります)

## ■設置

### ⚠ 警告

#### アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）



アース工事

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと



禁止

感電、ケガの原因になります。

#### 電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと



湿気禁止

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

#### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと



熱器具禁止

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。

### ⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

直射日光の当たるところで使用しないこと

プラスチックが割れたりして危険です。



禁止

水滴が落ちてもしよいところに据え付けること

周囲の機器を濡らすことがあります。



設置場所

## ■運転前の確認

### ●電源は交流100Vに接続してください。

使用電源電圧は90V～110Vでお使いください。但し発電機は使用しないでください。発電機使用時の故障は保証いたしません。

### ●初めてお使いになる時は、保管時にホコリ・ゴミなどが庫内などに入っている恐れがありますので、掃除をしてください。

（P.10 毎日のお手入れ参照）

### ⚠ 警告

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

異常時は、電源スイッチをOFF（切）にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

### ⚠ 注意

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

1日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチをOFF（切）にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグを抜く

ふつうのビニール袋など熱に弱い袋は使用しないこと

熱に弱い袋は庫内の熱で溶けることがあり、溶けたビニールがタオルに付着することがあります。



袋材質注意

タオルは必ずワイヤーラックに並べて庫内に入れること

ワイヤーラックを使用しないで、タオルを直接庫内に入れて保温するとタオルが変色するなどの原因になります。また、庫内に手が接触して火傷の原因になります。



ラック使用

保温時の庫内壁面、ワイヤーラックは熱くなっているのでタオルの出し入れに注意すること

火傷の原因になります。



火傷注意

塩素系の殺菌・消毒剤または、漂白剤を使用したタオルを入れないこと

ラックに錆が発生します。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



禁止

庫内は使用前に必ず掃除をすること

掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康被害の原因になることがあります。



掃除

同じタオルを1日以上庫内に放置しないこと

タオルの乾燥や変色、におう原因になります。



禁止

タオル（おしぼりなど）以外の保温・乾燥・保冷に使用しないこと

火災・製品の損傷の原因になります。



タオル専用

タオルは必ず耐熱性のポリ袋に入れること

袋に入っていないタオルは、乾燥して焦げたり、変色したりしますので使用しないでください。また、保温時にタオルの水分が多量に蒸発し、製品より水がもれることがあります。



ポリ袋使用

扉を強く乱暴に開閉しないこと

製品が転倒、破損する原因になります。



開閉注意

## 注意

扉を開けたまま押したり、引いたりしないこと

製品の転倒、破損、および火傷の原因になります。



禁止

ドレーン受は奥まできっちり入れること  
水漏れの原因になります。



取付注意

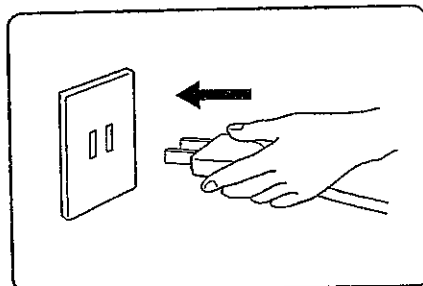
製品の上に重いものや熱い鍋、釜、フライパンなどを置かないこと

製品の破損の原因になります。



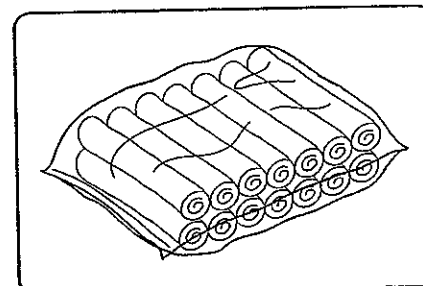
禁止

## ■運転の手順



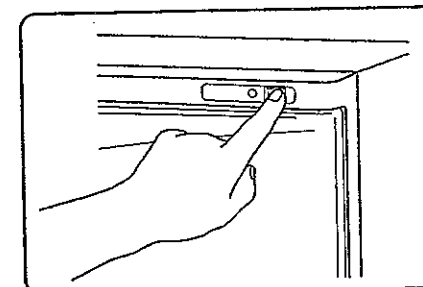
### 1 電源プラグを差し込む。

- 電源スイッチがOFF (切) になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



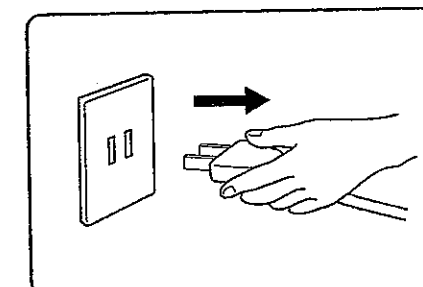
### 2 タオルをワイヤーラックに並べて庫内に入れる。

- 耐熱性のポリ袋入りのタオルを使用してください。
- 自家製のタオルを使用する時は、図のようにポリ袋に入れてください。



### 3 電源スイッチを入れる。

- 保温の時は「温」側、保冷の時は「冷」側へ倒してください。



### 4 電源スイッチをOFF (切) にし、使用後は電源プラグを抜く。

- 電源スイッチをOFF (切) にしてください。
- 一日の営業が終わったら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 警告

製品に直接水をかけたり、製品を水の中に沈めたりしないこと

ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

点検やお手入れの時は、必ず電源スイッチをOFF (切) にし、電源プラグを抜き、製品が冷えてから行うこと

火傷の原因になります。



プラグを抜く

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

## 注意

掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチをOFF (切) にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、製品が動き出して、ケガの原因になります。



プラグを抜く

庫内は使用前に必ず掃除をすること

掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康被害の原因になることがあります。



掃除

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



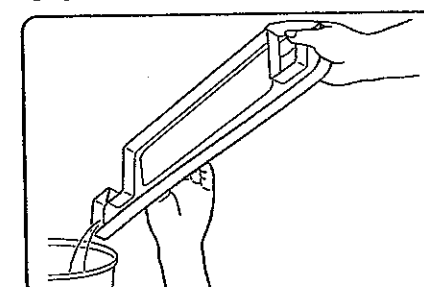
禁止

### お願い

- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- プラスチック面をいためますので、つぎのようなものは使わないでください。シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・酸・次亜鉛素酸ソーダ・たわしなど。なお、化学雑巾をご使用のときは、その「使いかた」に従ってください。

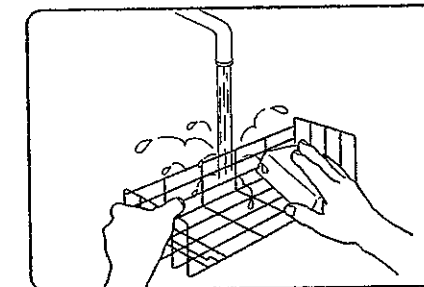
## ■毎日のお手入れ

### ●ドレーン受のお手入れ



ドレーン受に溜まった水は随時引き出して捨ててください。

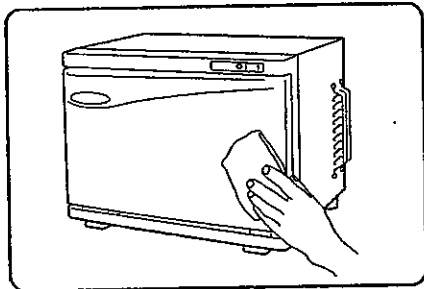
### ●ワイヤーラックのお手入れ



ワイヤーラックは庫内より取り出して水洗いした後、水気を拭き取ってください。

## ■汚れが目立つときのお手入れ

### ●外装・庫内のお手入れ



外装・庫内・パッキングは濡れた布で汚れを落とした後、水気を拭き取ります。特に汚れのひどいときは中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませた布巾で拭いた後、洗剤分が残らないように水を含ませた布巾で拭き取ってください。

## ■1年に1～2回の点検

### ⚠ 警告

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

## アース線の点検

### ●アース線は切れたり、接続部がゆるんでいませんか？

異常がある場合は、電気工事店に依頼してください。

## 電源コード・プラグの点検

### ●専用コンセントを使用されていますか？

他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し換えてください。

### ●電源プラグの刃の取り付け面及びコンセントに、ホコリが溜まっていませんか？

ホコリがついている場合は、ホコリを取り除いてください。

### ●電源コードが傷ついたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか？

異常がある場合は販売会社または、電気店に相談してください。

## ■保管方法

一週間以上使用しないときは、製品を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。

■譲渡

⚠ 注意

このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること



テープ止め

■廃棄

⚠ 注意

廃棄は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること  
放置しますとケガの原因になることがあります。



専門業者

仕様

|        |                        |             |                       |             |
|--------|------------------------|-------------|-----------------------|-------------|
| 品名     | タオルクーラー&ウォーマー          |             |                       |             |
| 型式     | MC75SA                 |             | MC150A                |             |
|        | 温                      | 冷           | 温                     | 冷           |
| 電源     | 100V 50/60Hz           |             |                       |             |
| 温度調節   | バイメタル式サーモスタット          | サーミスター式電子制御 | バイメタル式サーモスタット         | サーミスター式電子制御 |
| 庫内温度   | 65～75℃                 | 室温-15～-25℃  | 65～75℃                | 室温-15～-25℃  |
| 安全装置   | 温度ヒューズ110℃・電流ヒューズ3.15A |             | 温度ヒューズ110℃・電流ヒューズ6.3A |             |
| 定格時間   | 連続                     |             |                       |             |
| 定格消費電力 | 180/180W               | 115/120W    | 360/360W              | 230/240W    |
| 外形寸法   | 幅490×奥行340×高さ330mm     |             | 幅490×奥行340×高さ595mm    |             |
| 庫内容量   | 15ℓ（おしぼり約75本）          |             | 30ℓ（おしぼり約150本）        |             |
| 重量     | 11kg                   |             | 19.5kg                |             |
| コード長さ  | 2m                     |             |                       |             |

※冷時の庫内温度は0℃以下にはなりません。また、製品の周囲温度が5℃以下の場合は、冷動作は働きません。